

議題（１）

（仮称）平和資料館のコンセプト・建設場所

（参考資料）

戦時資料展示コーナー

戦時資料展示コーナーの展示内容について

1 概要

北九州市では、市民の皆様からご寄贈いただいた戦時資料を展示し、戦争の悲惨さや平和の尊さを多くの市民に伝えていくため、平成16年8月、北九州市立埋蔵文化財センター内に戦時資料展示コーナーを開設した。

戦時下の市民が使用していた日用品や出征する兵士へ贈った品、また戦地の兵士とその家族の間で交わされた手紙など、当時の人々の暮らしぶりや、心情が伝わる戦時資料を展示するとともに、小倉造兵廠や、八幡大空襲などについて、写真パネルなどにより、わかりやすく紹介している。また、長崎市の協力を得て、原爆被災資料の展示も行っている。



(1) 展示面積：約150㎡

(2) 展示点数：約180点

(3) 所蔵点数：約970点

①債券・証書（通知書、召集令状等を含む）

②書籍・チラシ・ポスター

④手帳（勤務手帳、青年学校手帳、工員手帳等）

③衣類・布類・靴

等

2 主な展示

(1) 市民から寄贈を受けた資料（生活関係）



▲八幡空襲により溶けたペン



▲召集令状



▲ポスター（ラジオの許可）



▲ポスター（米の抛出）

(2) 写真パネル



▲小倉造兵廠での作業



▲八幡大空襲後の市街地

(3) 原爆被災資料



▲やかん



▲瓦